



**平成27年3月期第1四半期
決算説明資料**

名鉄運輸株式会社

2014年8月7日

■連結損益計算書

≪連結子会社数：20社（前期末比 △1社）

持分法適用会社数：1社（前期末比 -社）≫

（ ）は増減率

（単位：百万円、％）

	当第1四半期	前第1四半期	増減	（対前期）
売上高	22,200	22,814	△614 （△2.7）	貨物△458 航空△119 流通△45 その他+5
売上原価	20,864	21,202	△338	運送委託料減少
売上総利益	1,336	1,612	△275	貨物△243 流通△35 航空△3 その他+3
販売費及び一般管理費	912	944	△31	人件費減少
営業利益	423	668	△244 （△36.6）	
経常利益	456	683	△227 （△33.3）	営業外収益+8 営業外費用△8
四半期純利益	287	354	△66 （△18.8）	

売上高は、連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収。

営業利益は、運送委託料等が減少したが、減収分を吸収できず減益。

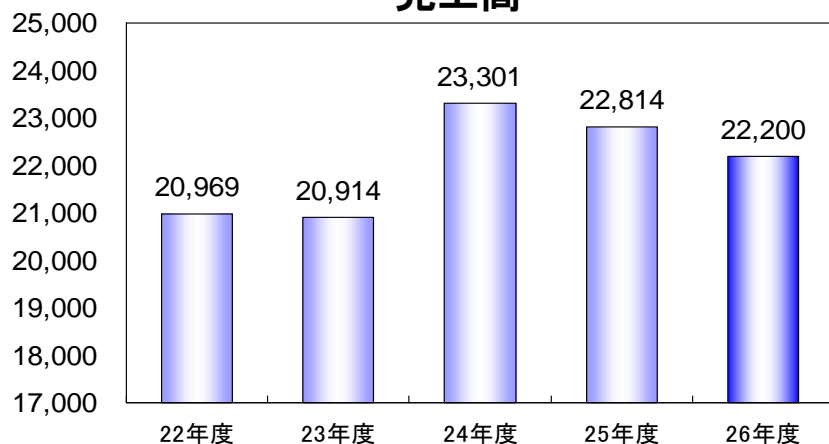
経常利益は、営業外損益が改善したが、営業利益の減益分を吸収できず減益。

四半期純利益は、経常利益の減益により減益。

■ 連結業績の推移 第1四半期

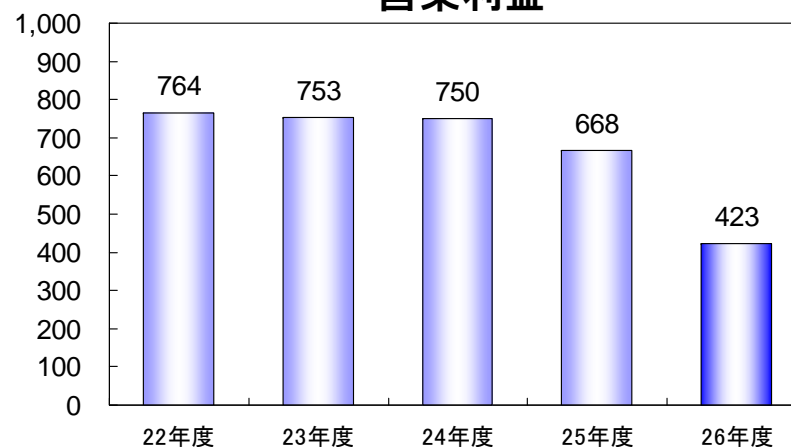
(単位：百万円)

売上高



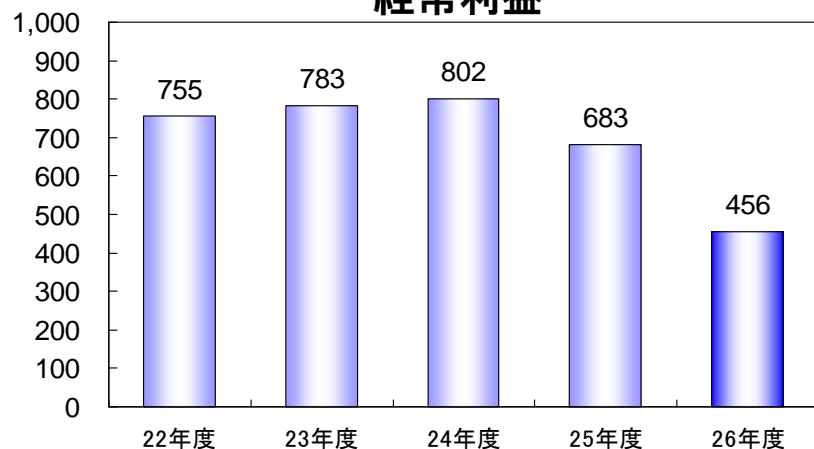
2期連続減収

営業利益



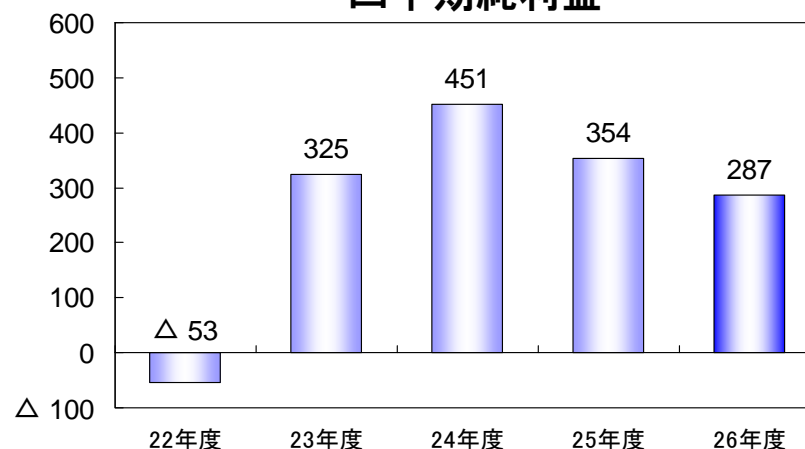
4期連続減益

経常利益



2期連続減益

四半期純利益



2期連続減益

■セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

売上高	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	コメント
貨物自動車運送事業	19,808	20,267	△458	△2.3	連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収
航空利用運送事業	1,782	1,901	△119	△6.3	消費増税による駆け込み反動減により減収
流通事業	1,027	1,072	△45	△4.2	消費増税による駆け込み反動減により減収
その他	41	36	5	13.9	不動産賃貸の新規契約により増収
調整額	△459	△463	4	—	
合計	22,200	22,814	△614	△2.7	

売上総利益	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	コメント
貨物自動車運送事業	1,133	1,377	△243	△17.7	運送委託料が減少したが、減収分を吸収できず減益
航空利用運送事業	91	94	△3	△3.2	運送委託料等の経費削減により概ね前期並
流通事業	104	139	△35	△25.1	運送委託料の増加により減益
その他	31	28	3	11.3	
調整額	△23	△26	2	—	
合計	1,336	1,612	△275	△17.1	

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		当第1四半期	前期末	増減額	コメント
資	流動資産	14,879	14,963	△83	営業未収入金の回収により減少
	固定資産	64,796	65,016	△219	
	有形固定資産	57,847	58,151	△303	
	無形固定資産	844	858	△14	
	投資その他の資産	6,105	6,006	98	退職給付会計基準変更により繰延税金資産が増加
資産合計		79,676	79,979	△302	
負	流動負債	33,590	34,383	△793	借入金の返済により減少
	固定負債	33,062	32,644	417	退職給付会計基準変更により退職給付に係る負債が増加
負債合計		66,652	67,028	△375	
純資産合計		13,023	12,951	72	四半期純利益+287 退職給付に係る調整累計額+161 剰余金の配当△121 退職給付会計基準変更△292 ほか
負債純資産合計		79,676	79,979	△302	
連結有利子負債合計		37,953	39,434	△1,481	

■平成27年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	26年度予想	25年度	増減額	コメント
売上高	91,000	92,852	△1,852	連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収
営業利益	1,800	2,498	△698	燃料費、減価償却費等の増加により減益
経常利益	1,700	2,486	△786	営業外損益の悪化により減益
当期純利益	900	1,311	△411	

通期の業績については、第1四半期実績をふまえ、概ね当初の予定通り推移しているため、連結業績・個別業績ともに前回公表値（平成26年5月9日）からの変更はしない。



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。